



家庭数配布

令和4年11月30日

八広小だより

12月号

墨田区立八広小学校

～ やさしい心 ひろがる学び のびのび育つ 八広の子 ～

ホームページアドレス <http://www.sumida.ed.jp/yahirosho/>

行事を再開し、実施することの意義

校長 勝田 光徳

早いもので、今年もあと1ヶ月足らずとなりました。先日は、学芸会に多数ご参観いただきありがとうございます。今回の学芸会もそうですが、子供たちは運動会、遠足や宿泊行事など、様々な行事を通して大きく成長します。今回は、3年ぶりにそれぞれの学年の演技を、他の学年の子供たちが直接見る機会をもつことができました。

学校の行事である運動会や学芸会、音楽会などは、学校の中で受け継がれていく行事であると私は考えています。高学年の堂々とした演技や美しいハーモニー、迫力がありかつ表現力豊かな演技や合唱を見たり聴いたりして、低学年や中学年の子供たちは「6年生はすごい。いつかあんな演技や合唱をしたい。」という感想をもち、6年生になるときは、6年生らしい演技や合唱ができるようになり、学校を代表するすばらしい演技や合唱を披露することができるようになるのです。

*

運動会もそうでしたが、惜しむらくは、この2年間、高学年にいい演技や合唱を直接見たり聴かせたりすることなく進級させてしまいました。例えば、音楽の授業では、合唱を行うことができずに、合奏や鑑賞などの学習しかしていなかったため、合唱などの発声の仕方を一切学ばずに今年度を迎えています。これは低・中学年も同様で、歌うということをも十分に経験してきていません。

さらに、マスクでの生活は大きな声を出すことを抑制してきたため、子供たちの発声のボリュームを大きくすることは大変困難な指導となりました。今回の学芸会では合唱はCDで録音しそれを流すという形をとりました。したがって、過去の本校の学芸会などの行事を知っている保護者の方からすると、歴然とした違いを感じられた方もいたと思います。

*

しかし、どうか「残念だ」とは思わないでください。この2年間、直接、高学年のすばらしい演技や合唱に触れてこなかった子供たちにとっては、今の演技や合唱が彼らにとっての「演技であり合唱」なのです。そして、子供たちは子供たちなりに、指導を受け、自分たちで工夫しながら練習し、自分たちでつくりあげようとした努力の範囲内の「最高の演技や合唱」を表現しているのです。

行事を通して「経験」という財産を得た子供たちは、達成感・成就感を味わうとともに反省や後悔も残るかもしれません。しかし、それが次回へのバネとなり、次に行う行事や活動の時、同じ反省や後悔をしないように取り組むことでしょう。そのときは、きっと「どのようにしたらこのような表現ができるのだろう」「クラスみんなの気持ちを高めていくためにはどんな声かけをしたらいいのだろう」と考えながら、今回以上の工夫をして取り組んでいくと思います。

*

こうして、数年がかりで一つの伝統というものは再生されていくのです。成果はともあれ「実施したという実績」が最も重要であり、今年度、学校の行事が再開し、制限がある中でも直接見る機会をもつことができたことに大きな意義があるのです。

12月の行事予定

日	曜	朝	主な行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	児童集会	B時程 交通安全教室(6年)☆	5	6	6	6	6	6
2	金		B時程 社会科見学(3年)	5	5	5	6	6	6
3	土		土曜授業日 セーフティ教室(中・高学年)	3	3	3	3	3	3
4	日								
5	月	児童朝会	B5時程	5	5	5	5	5	5
6	火		B時程 オーケストラ鑑賞教室(6年)★	5	5	6	6	6	6
7	水		A4時程 わくわく音楽道(3・4年)	4	4	4	4	4	4
8	木	児童集会	B5時程 人権作文集会(低学年)☆	5	5	5	5	5	5
9	金		A4時程 安全指導日 研究授業のため6年2組のみ A5時程	4	4	4	4	4	4
10	土								
11	日								
12	月	児童朝会	B5時程 個人面談①	5	5	5	5	5	5
13	火		B5時程 個人面談②★	5	5	5	5	5	5
14	水		A4時程	4	4	4	4	4	4
15	木	人権作文集会	B5時程 個人面談③ 人権作文集会(高学年)☆	5	5	5	5	5	5
16	金		B5時程 個人面談④ 避難訓練	5	5	5	5	5	5
17	土								
18	日								
19	月	児童朝会	B5時程 個人面談⑤	5	5	5	5	5	5
20	火		クラブ なかよし班活動(昼)★	5	5	5	6	6	6
21	水		B5時程	5	5	5	5	5	5
22	木	児童集会	B時程☆	5	6	6	6	6	6
23	金	児童朝会	A5時程	5	5	5	5	5	5
24	土								
25	日								
26	月		冬季休業始						
27	火								
28	水		閉庁期間						
29	木		閉庁期間						
30	金		閉庁期間						
31	土		閉庁期間						

※B時程は「かんたん清掃」で、5時間目が13時20分～14時05分になります。

6時間目が14時10分～14時55分になります。

※スクールカウンセラー出勤日 石井 あさか SC・・・☆ 1・8・15・22日

山本 牧子 SC・・・★ 6・13・20日

初めての予約の方は、副校長 谷澤(3614-6911)までお願いします。

学芸会

学芸会委員長 小松崎 夏美

コロナ禍で初めての学芸会でした。体育館に複数学年が集まり鑑賞するための座席の工夫や、大声を出さずに鑑賞者に台詞を届けるための対策など、数多くの話し合いを夏前から重ねてきました。「子供たちに直接鑑賞する機会をもたせてあげたい」という共通の理念を基に、それに向かって直前まで調整を行いました。

「コロナ禍で様々な機会を制限させられてきた子供たちに、できる限りコロナ前と同様の経験をさせてあげたい」という教員の声も聞こえてきました。とはいえ、様々な制限の中で、子供たちや保護者の皆様にはご協力をいただかなくてはならない場面が多々ありました。大きな混乱もなくほぼ予定通りに行うことができたのも、皆様方のお陰です。

演技が終わった後に達成感に満ちた表情を見せる児童や、他学年の演技を鑑賞し終わったあとに涙を流す低学年児童もいました。この学芸会は、児童一人一人にとって、日頃の教育活動では得られない成長の機会となったことと思います。この経験が児童たちの糧となるよう、今後も励まし、指導していきます。



3年生 皮なめし体験

3年担任 和山 桃子

11月10日(木)に総合的な学習の時間の「皮から革へ」の学習として、革なめし体験を行いました。皮革技術センターの職員の方に来ていただき、皮から革へ変わる工程の説明を受けました。「工場見学のと看にこの作業を見た」と今までの学習と結び付けて真剣に話を聞いていました。

その後、染料や薬品を使い、色を付ける作業に興味深く見ていました。革が美しく染め上がると「おおー」「きれい」という声がかこえました。革なめし体験を通して、さらに関心を高めていました。



1年生 遠足

1年担任 柴田 紗矢香

11月1日(火)に江戸川区にある自然動物公園へ行きました。

子供たちは、餌を食べる動物の姿や、泳いだり羽ばたいたりする行動をよく観察して興味関心を広げていました。平成庭園では秋探しを行いました。紅葉が始まっていて、綺麗に色づく葉の色に目を向け、自然の美しさや季節の移り変わりを感じていました。

教科書では学べないことを吸収している姿は輝いていました。初めての校外学習で、集団で動く難しさや公共の場で譲り合って過ごす大切さも学べました。学校生活でも意識させながら、過ごしていきたいと思ひます。



お知らせ

○書写展・挨拶標語について

1月23日(月)～28日(土)に、1～3年廊下・オープンスペース、4～6年廊下にて子供たちの作品を展示する予定です。冬休みの課題であるあいさつ標語も展示します。保護者の方の標語のご協力もお願いいたします。

○道徳授業地区公開講座について

1月28日(土)3校時に道徳授業地区公開講座を行う予定です。詳細は後日配布される案内をご確認ください。

○学校評価について

今年度も八広小学校の教育活動についての学校評価をお願いします。学校配信メールCOC00でのアンケートを実施致します。アプリでの回答が難しい方は、用紙での回答も可能ですので、担任にお申し出ください。保護者、地域、学校で力を合わせ、子供たちのよりよい成長を育んでいきたいと思ひます。回答のご協力をお願いいたします。

12月の生活目標

相手の気持ちを考えて行動しましょう

